

川内信用金庫杯で大田が優勝！

平成11年9月25日(土)から2日間、第2回川内信用金庫杯学童軟式野球大会が川内市総合運動公園多目的グラウンドで開催されました。鹿児島県下から招待された15チームの参加があり、初日リンク戦、二日目が決勝トーナメントの日程で実施された。

大田チャレンジャーズは初出場ながら、念願の優勝を勝ち取ることができました。初日のリンク戦では、青葉小野球スポーツ少年団(国分市)に10対1で大勝し、続く轟ファイターズ(川内市)には5対2で2勝目をあげ、パート第一位で翌日の決勝トーナメントへ進出しました。準決勝の相手は強豪・建昌小野球スポーツ少年団(始良町)でしたが、逆転に次ぐ逆転のゲームを10対5で圧勝し、決勝進出を決めました。決勝は地元川内市の川内ジャイアンツでしたが、4番吉川のホームランを始めとする大田の打撃陣の好調とエース新森の好投により、9対1で快勝し、初の優勝を飾りました。スコアは下記の通りです。

チーム／回	1	2	3	4	5	6	7	計
青葉小(国分市)	0	0	0	0	1			1
大田チャレンジャーズ	2	6	0	2	×			10

投手椎原が青葉をノーヒットに押さえる好投！
大田は2回に打線が爆発、一挙6得点！

▲バッテリー：椎原(5回)－福元

▲三塁打：椎原、吉川 ▲二塁打：修行耕
▲ヒット：福元誠2本、修行真、吉川
▲スクイズなし

チーム／回	1	2	3	4	5	6	7	計
轟ファイターズ(川内)	0	2	0	0	0	0		2
大田チャレンジャーズ	4	0	0	0	1	0		5

吉川2本塁打で全打点を叩き出す！
初回のピンチをトリプルプレーで切抜ける！

▲バッテリー：新森(5回)、椎原(1回)－椎原、福元

▲本塁打：吉川2本
▲ヒット：福元、椎原、吉川、前田
▲スクイズなし

チーム／回	1	2	3	4	5	6	7	計
大田チャレンジャーズ	0	1	1	1	1	3	3	10
建昌小(始良町)	2	0	0	0	3	0	0	5

強豪・建昌に打撃・守備で圧倒、決勝進出を決める！
打撃戦を新地の逆転打、吉川の3ランで制す！
椎原・新森のリレーで逃げ切る！

▲バッテリー：椎原(5回)、新森(2回)－福元、椎原
▲本塁打：吉川2本 ▲ヒット：椎原、吉川、新森、新地2本
▲スクイズ：新森

チーム／回	1	2	3	4	5	6	7	計
川内ジャイアンツ	0	0	1	0	0	0	0	1
大田チャレンジャーズ	0	2	0	6	0	1	×	9

決勝戦を大差で制し、大田初優勝を勝ち取る！
吉川・福元の本塁打で試合を決定付ける！
エース・新森7回を3安打1点に押さえる好投！

▲バッテリー：新森(7回)－椎原
▲本塁打：吉川、福元 ▲二塁打：新地
▲ヒット：福元、椎原、中村、新地 ▲スクイズなし

＜大会を終わって(監督より一言)＞

9月12日の始良地区大会ではパート優勝、9月19日の合同練習試合では第三位、そして今回の招待試合では優勝と、日に日に部員が力をつけてきたようです。大田チャレンジャーズには、体力的に飛びぬけた選手はいませんが、それぞれがゲームに集中し、自分が何をしなければならぬかをしっかり理解して実践していることがチームの最大の強みであると思います。他のチームの監督さん方からも、「大田は集中力と気迫がある。投打のバランスが良い。選手層が厚い。とても三年目のチームとは思えない。・・・」などの評価を頂いておりますが、今後もチームワークと野球の楽しさを大切に取り組んでいきます。

最後になりましたが、福元育成会長、吉川・森満副会長をはじめ、多くの保護者の方々に支援されてはじめて今回のような優秀な成績を残すことができました。また、原澤コーチには試合中に適切な部員への指示をして頂き感謝しております。そして、ご協力いただいた皆様に衷心より御礼申し上げます。11月下旬に枕崎で開催される県大会を目指して練習に一層頑張りますので、今後ともよろしくご支援をお願い致します。